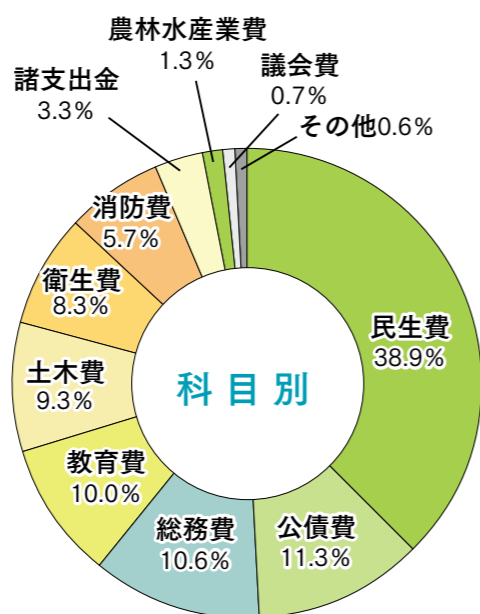


歳出	予算額	前年度比(%)
民生費	202億3,088万9千円	6.3
公債費	58億8,074万1千円	▲0.6
総務費	55億836万5千円	12.6
教育費	52億1,701万2千円	16.9
土木費	48億2,277万8千円	▲19.4
衛生費	43億1,417万4千円	8.8
消防費	29億9,339万9千円	▲10.9
諸支出金	17億173万2千円	0.0
農林水産業費	7億237万7千円	▲15.5
議会費	3億5,784万5千円	▲1.9
その他	2億9,993万9千円	▲3.7
合計	520億2,711万1千円	2.4

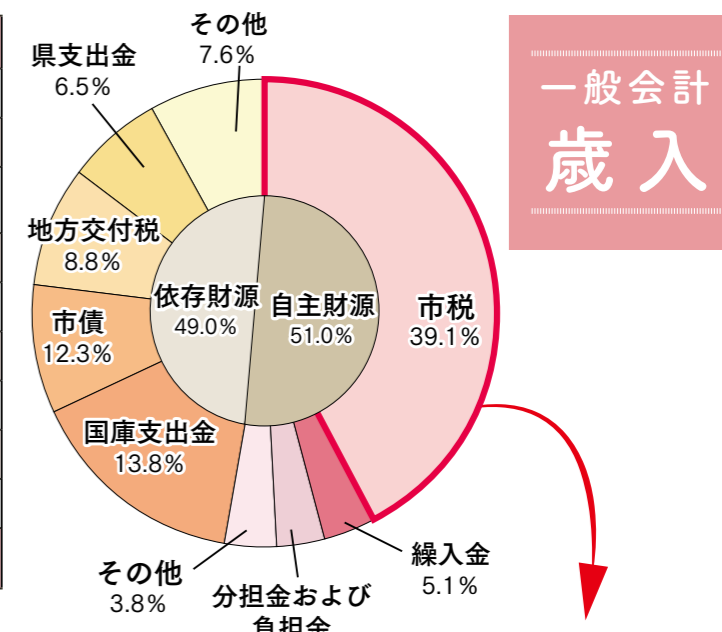


## 一般会計 歳出

会計別予算	会計名	令和3年度予算額	令和2年度予算額	前年度比(%)
	特別会計	一般会計	520億2,711万1千円	508億1,544万9千円
国民健康保険事業		128億366万2千円	129億5,126万2千円	▲1.1
住宅新築資金等貸付事業		523万6千円	664万4千円	▲21.2
農業集落排水事業		1億5,419万5千円	1億5,091万円	2.2
介護保険事業		106億9,914万5千円	103億8,676万4千円	3.0
後期高齢者医療事業		32億1,706万3千円	32億3,770万8千円	▲0.6
地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業		7億1,896万4千円	10億920万2千円	▲28.8
小計		275億9,826万5千円	277億4,249万円	▲0.5
企業会計	水道事業	51億59万3千円	47億3,608万5千円	7.7
	下水道事業	99億385万6千円	92億6,015万8千円	7.0
	小計	150億444万9千円	139億9,624万3千円	7.2
合計	946億2,982万5千円	925億5,418万2千円	2.2	

▶企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

歳入	予算額	前年度比(%)
自主財源	203億2,301万円	▲5.6
繰入金	26億6,943万4千円	40.3
分担金および負担金	15億4,563万6千円	▲5.4
その他	19億7,435万4千円	5.8
依存財源	71億6,402万4千円	▲8.0
国庫支出金	63億8,530万円	48.5
市債	45億8,000万円	4.1
地方交付税	34億381万1千円	▲0.6
県支出金	39億8,154万2千円	0.3
合計	520億2,711万1千円	2.4



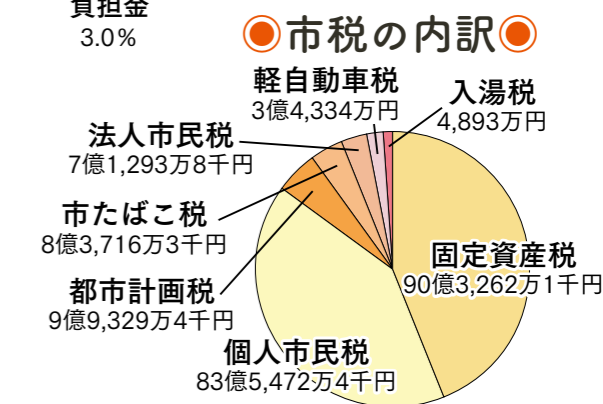
### 入湯税(4,893万円)の使いみち

入湯税は、鉱泉浴場の入湯客に対して課税されます。この税金は消防施設の整備事業、観光地にふさわしい景観や街路整備を行う観光振興事業などに使われています。

### 都市計画税(9億9,329万4千円)の使いみち

都市計画税は、都市計画区域のうち市街化区域内にある土地と家屋に課税されます。この税金は、都市計画事業として実施してきた事業のための市債の償還のほか、下水道施設の整備・維持管理や、道路・街路整備などに使われています。

▶入湯税、都市計画税が使われる事業は、市税などの一般財源、国庫支出金、県支出金、市債なども充てられます。



**総額 946億2,982万5千円**

# 令和3年度 予算と7つのビジョン

## 誰一人取り残さない 持続可能なまちを創造する予算

今後とも皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

安定した財政基盤の確立のための取り組みを進めます。特に、スマートインターチェンジ設置に向けて、構想の策定や協議会設立のための予算を計上し、企業誘致のさらなる推進と安定した財源確保のための事業を進めていきます。

《重点③》  
安定した財政基盤の確立のための取り組みを進めます。特に、スマートインターチェンジ設置に向けて、構想の策定や協議会設立のための予算を計上し、企業誘致のさらなる推進と安定した財源確保のための事業を進めていきます。

《重点②》  
誰一人取り残さないSDGsの理念のもと、津波浸水地域にある消防本部機能の高台移転など「防災力の強化」を図る事業や、「新しい福祉のかたち『多世代共生型施設(仮称)福祉ヴィレッジ』」について、令和4年度の運営開始に向けた整備を進めていくなど、総合計画の強力な推進を図っていきます。

《重点①》  
引き続き厳しいコロナ禍において、新型コロナウイルス感染症の対策に全力で取り組みを行う所存であります。ワクチン接種遂行が今まさに私に課せられた最大のミッションであり、最優先事項であります。また、こうした状況において、国が掲げていますDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進については、人との接触の機会を減らすものであることから、感染予防対策としても効果的であり、市としてもスマート自治体へ転換をする好機と捉え、積極的に進めていきます。

《重点①》  
引き続き厳しいコロナ禍において、新型コロナウイルス感染症の対策に全力で取り組みを行う所存であります。ワクチン接種遂行が今まさに私に課せられた最大のミッションであり、最優先事項であります。また、こうした状況において、国が掲げていますDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進については、人との接触の機会を減らすものであることから、感染予防対策としても効果的であり、市としてもスマート自治体へ転換をする好機と捉え、積極的に進めていきます。

《重点①》  
引き続き厳しいコロナ禍において、新型コロナウイルス感染症の対策に全力で取り組みを行う所存であります。ワクチン接種遂行が今まさに私に課せられた最大のミッションであり、最優先事項であります。また、こうした状況において、国が掲げていますDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進については、人との接触の機会を減らすものであることから、感染予防対策としても効果的であり、市としてもスマート自治体へ転換をする好機と捉え、積極的に進めていきます。

《重点①》  
引き続き厳しいコロナ禍において、新型コロナウイルス感染症の対策に全力で取り組みを行う所存であります。ワクチン接種遂行が今まさに私に課せられた最大のミッションであり、最優先事項であります。また、こうした状況において、国が掲げていますDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進については、人との接触の機会を減らすものであることから、感染予防対策としても効果的であり、市としてもスマート自治体へ転換をする好機と捉え、積極的に進めていきます。

《重点①》  
引き続き厳しいコロナ禍において、新型コロナウイルス感染症の対策に全力で取り組みを行う所存であります。ワクチン接種遂行が今まさに私に課せられた最大のミッションであり、最優先事項であります。また、こうした状況において、国が掲げていますDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進については、人との接触の機会を減らすものであることから、感染予防対策としても効果的であり、市としてもスマート自治体へ転換をする好機と捉え、積極的に進めていきます。

コロナに打ち克つ  
積極予算



桑名市長  
伊藤 徳宇



## ◎今年度の予算は…

新型コロナウイルス感染症の影響により、リーマン・ショック以来の大幅な市税の減収を見込んだ予算編成となりました。

これまで、財政の危機的な状況を乗り越えるため、まちづくりとともに取り組んできた「行財政改革」によって、財政危機を突破してきたという経緯があります。そして、この「行財政改革」の成果により蓄えた財政調整基金をはじめとした基金を有効に活用し、これまでの新型コロナウイルス感染症への対応についても、市民の生命・生活と地域経済を守るための対策を迅速かつ機動的に進めてきました。

当初予算は、前年度比2.4%増の積極予算となっていますが、これまで蓄えた財政の「チカラ」を遺憾なく発揮し、新型コロナウイルス感染症に直面するこの難局を乗り越えられる予算として編成しました。

## 令和3年度に行う主な事業

# 7つのビジョン

今年度に行う主な事業について、桑名市総合計画に掲げた市の将来像を実現するための指針である「7つのビジョン」に分けて紹介します。

### Vision 01 中央集権型から全員参加型の市政に

- 高齢者・障害者・子どもなどに対して、通所や入所、相談などを包括的に提供する多世代共生型施設と（仮称）堂ヶ峰公園との一体的な整備に向けた取り組みを、公民連携の手法を導入しながら進めます。（7億67万2千円）



多世代共生型施設イメージ図

### Vision 02 命を守ることが最優先

- 公民連携を活用した消防本部の高台移転を含む消防庁舎等再編整備に向けた民間事業者の選定に係る支援業務を委託します。（800万円）
- 南海トラフ地震発生時の津波浸水想定などを踏まえ、地理的に避難が困難となることが想定される長島町伊曾島地区に、一時的な津波避難施設として、津波避難誘導デッキの整備を進めます。（4,153万1千円）
- 住民向けに「津波」「洪水」「土砂災害」「高潮」「ため池」のハザードマップを一冊にまとめて作成し、「（仮称）広報くわな特別号」として配布します。（428万4千円）
- 台風による各地の河川氾濫などの大規模な浸水被害を踏まえ、市管理河川の浚渫（堆積土砂などの撤去）などを実施し、河川における治水対策を強化します。（3,500万円）



津波避難誘導デッキの現時点でのイメージ図で決まったものではありません。

### Vision 03 こどもを3人育てられるまち

- 医療的ケア児が市内の医療機関においてショートステイまたは入院した際に、保護者に代わり付き添い介助を行う者を派遣し、保護者のレスパイト（介護者の休息）を実施することで、在宅生活を支援します。県内では初となる取り組みです。（231万円）
- 昨年からスマートフォンを利用した保育施設入所（園）手続きが可能となり、さらに現況を確認するための届出もできるよう機能を拡充します。県内では初めての取り組みです。（88万円）
- 義務教育9年間を通した子どもたちの「学び」と「育ち」を支える学習環境の整備をめざし、多度地区で施設一体型小中一貫校の整備を進めます。（5億4,858万3千円）
- 市立小中学校の情報教育を一層充実させるため、ICT支援員を配置し、ICT活用推進を図ります。（1,548万8千円）



スマートフォンによるオンライン申請



ICT教育の推進

### Vision 04 世界に向けて開かれたまち

- 外国人住民が年々増加している中、多言語電話通訳サービスや多文化共生イベントを実施することで、外国人も含めた誰にとっても住みやすいまちづくりを進めます。（234万5千円）



### Vision 05 地理的優位性を活かした元気なまち

- 都市計画マスタープランに位置づけられた、多度地域の南部やインターチェンジ周辺の産業誘導ゾーンへの企業立地をサポートする広域交通網の充実や都市内幹線道路の整備を図ります。（600万円）
- 桑名駅自由通路の整備に合わせて、民間事業者の提案をいただきながら、桑名駅周辺を再編することにより、都市機能の集積を図り、利便性・安全性の向上とともににぎわいと活力ある拠点づくりを進めます。（1,702万円）



桑名駅周辺整備イメージ図

### Vision 06 桑名をまちごと「ブランド」に

- 桑名の竹を活用した事業を産官学で推進することで、放置竹林の解消を図るとともに地域内循環を促進し、SDGsの目標・理念に基づく未来に向けた農業・経済活動を推進します。（950万6千円）



### Vision 07 納税者の視点で次の世代に責任ある財政に

- オンライン申請、会議開催の効率化、テレワークの活用などにより、利便性の向上と事務の効率化を図り、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進します。（1,471万4千円）



## 語句の説明

6ページ

〔一般会計歳入〕

市税：市民税や固定資産税などの市民の皆さんからの税金  
繰入金：各種基金などから受け入れるお金  
分担金および負担金：特定の事業の受益者などが負担するお金  
自主財源その他：使用料および手数料、財産収入や繰越金など  
国庫支出金：市の特定事業のために国から交付されるお金  
市債：資金調達のために市が借り入れるお金  
地方交付税：自治体が等しく事務を遂行できるように国から交付されるお金  
県支出金：市の特定事業のために県から交付されるお金  
依存財源その他：地方消費税交付金、地方譲与税など

7ページ

〔一般会計歳出〕

民生費：子どもや高齢者、障害者の福祉などに要する経費  
公債費：借入金の返済に要する経費  
総務費：庁舎の管理、戸籍、徴税、選挙などに要する経費  
教育費：小・中学校の教育施設や文化の向上などに要する経費  
土木費：道路や公園の維持管理などに要する経費  
衛生費：健康診断や予防接種、ごみの回収処理などに要する経費  
消防費：消防や救急、防災などに要する経費  
諸支出金：公営企業会計への繰出金  
農林水産業費：農林水産業の振興などに要する経費  
議会費：議会の運営などに要する経費  
その他：商工業や観光の振興などに要する経費や予備費など